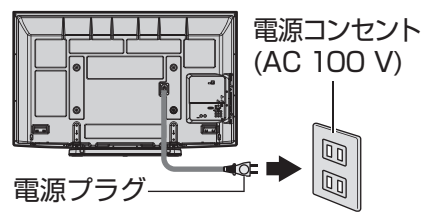
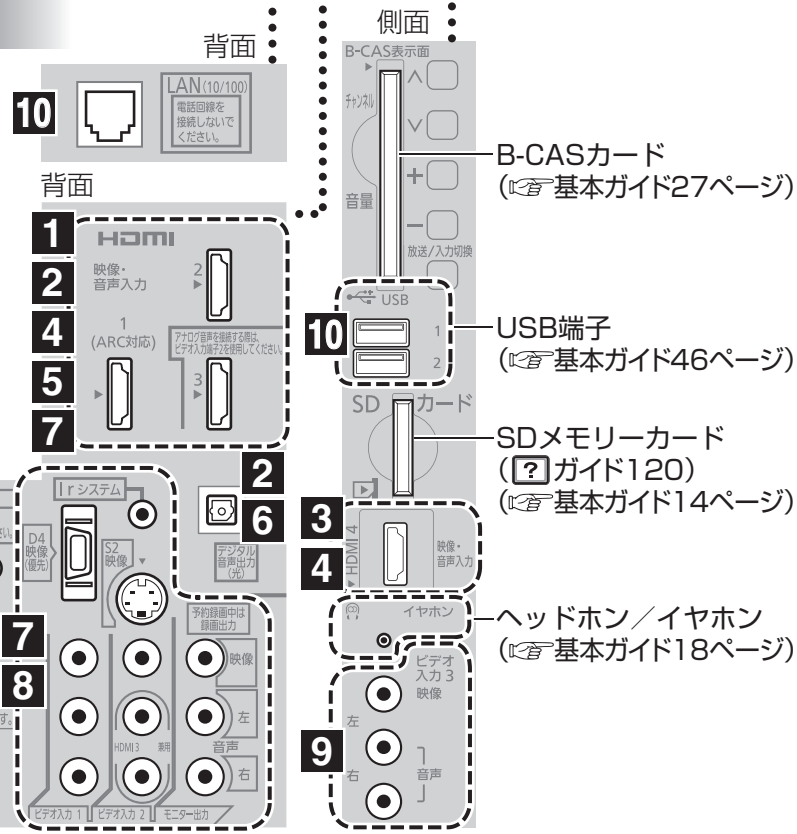
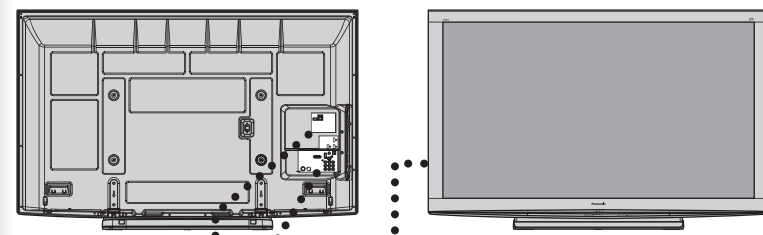
接続ガイド

●接続する機器側の取扱説明書も合わせてご覧ください。
●基本的な使いかたは「かんたんガイド」、使いかたや設定などの詳細は「基本ガイド」と「電子説明書(操作ガイド)」をご覧ください。

●すべての接続完了後に、電源プラグを差し込む。(☞基本ガイド26ページ)

本書の説明イラストは、TH-P65VT2を元に作成しています。

B-CASカード (☞基本ガイド27ページ)
USB端子 (☞基本ガイド46ページ)
SDメモリーカード (?ガイド120) (☞基本ガイド14ページ)
ヘッドホン／イヤホン (☞基本ガイド18ページ)
アンテナ線の接続(☞基本ガイド28ページ)
●ディーガなどへのアンテナ接続は別途必要です。

acTVila アクトビラ　HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

Panasonic

取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-P65VT2 (65V型)
TH-P58VT2 (58V型)

ビエラリンク(HDMI)対応機器

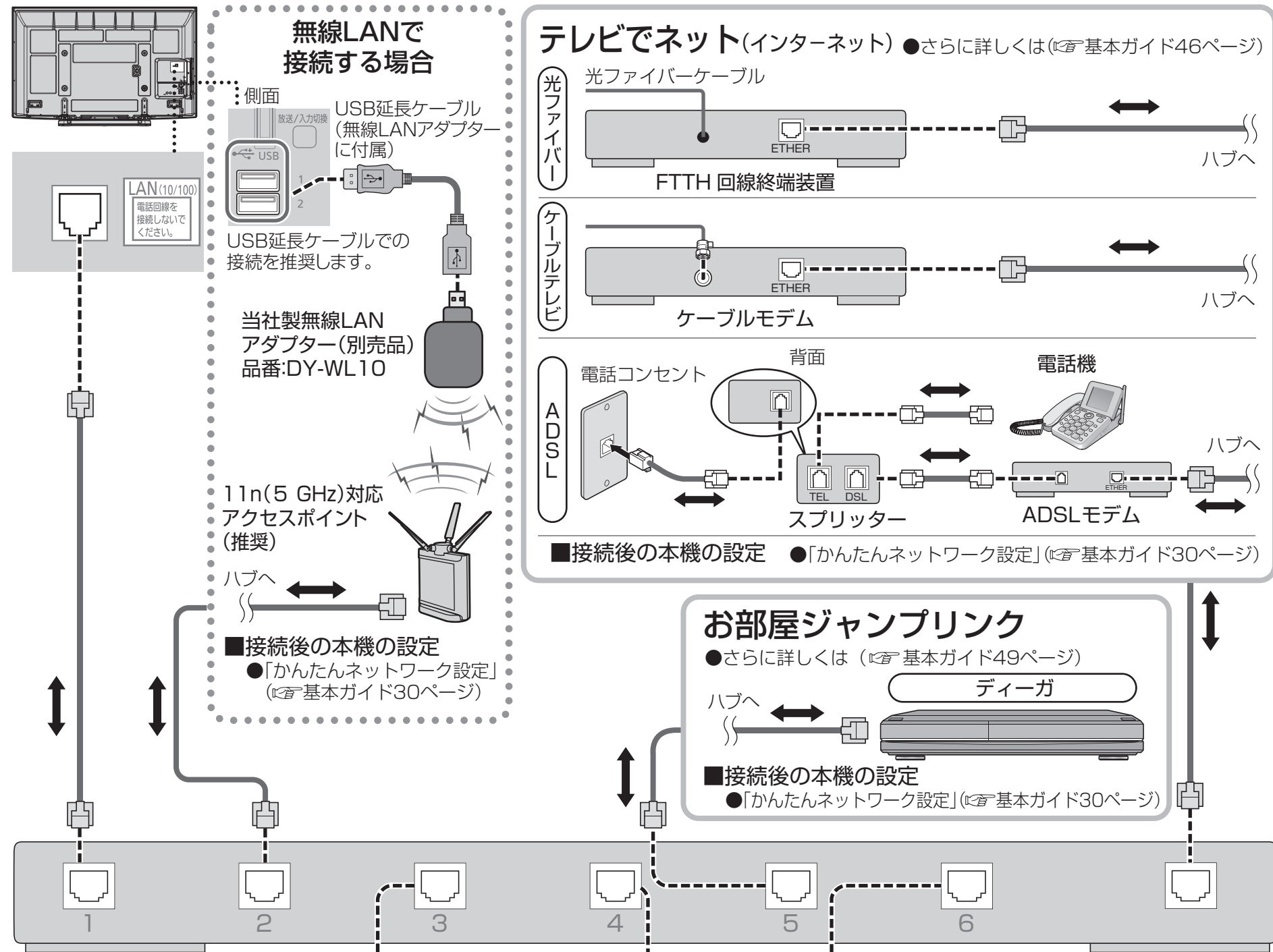
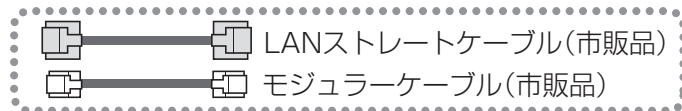
1 ディーガ　2 シアター
3 デジタルビデオカメラ・デジタルカメラ
4 プレーヤー　5 パソコン

ビエラリンク(HDMI)非対応機器

6 オーディオ機器
7 DVDレコーダーなど
8 パソコン
9 ビデオカメラ・デジタルカメラ

10 ネットワーク機器

テレビでネット(インターネット)・お部屋ジャンプリンク・ネットワークプリンター・くらし機器

TQBA0785

接続ガイドの見かた

●(☞基本ガイド○○ページ)…詳しい解説は、基本ガイドをご覧ください。　●━━▶…信号の流れを示します。
●(?ガイド○○○)…詳しい解説は、電子説明書(操作ガイド)をご覧ください。(例)(?ガイド501)…リモコンで ? 5 10 1 と押す。

ケーブル・コード一覧(別売品)

名称	品番・備考	参照
HDMIケーブル	RP-CDHS10(1 m)・RP-CDHS15(1.5 m)・RP-CDHS20(2 m)・RP-CDHS30(3 m)など	1 2 4 5 7
HDMIミニケーブル	RP-CDHM15(1.5 m)・RP-CDHM30(3 m)	3
光デジタルケーブル	RP-CA2005(0.5 m)・RP-CA2010(1 m)など	2 6
D端子映像コード	RP-CVDG15A(1.5 m)	7
D端子-ピン映像コード	RP-CVCDG15(1.5 m) 接続機器の端子が「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの場合にご使用ください。	
S映像コード	RP-CVS0G20(2 m)	
Irシステムケーブル	K2ZZ02C00007	
映像/音声コード	RP-CVP3G20(2 m)	7 9
ステレオ音声コード	RP-CAP3G20(2 m)	

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571−8504　大阪府門真市松生町1番15号

S0410-0

10 ネットワーク機器

■接続後の本機の設定
●「かんたんネットワーク設定」(☞基本ガイド30ページ)

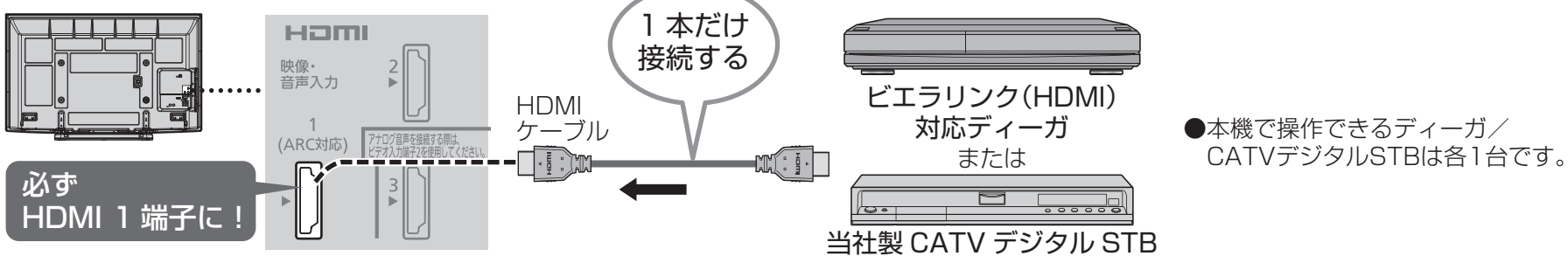
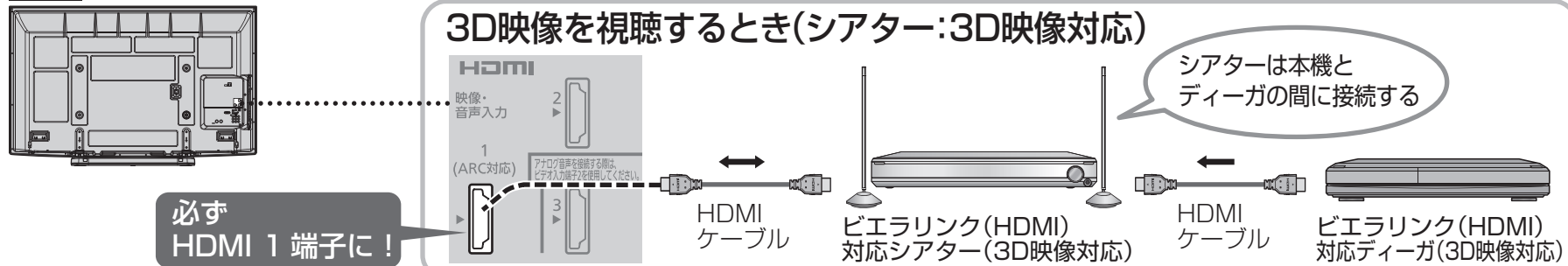
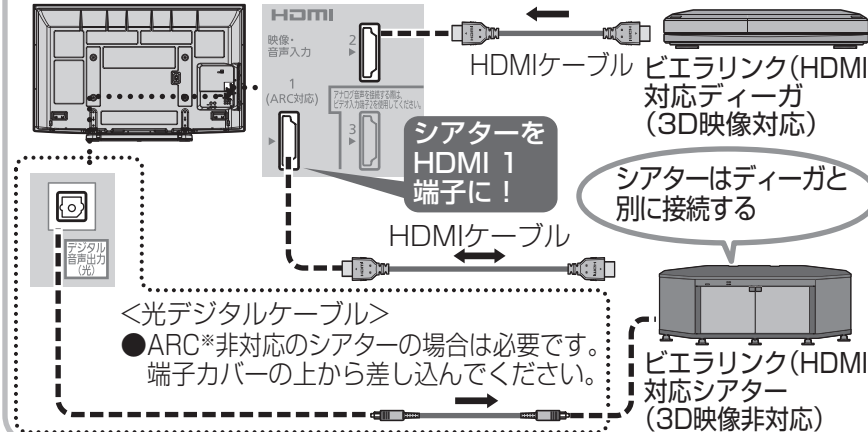
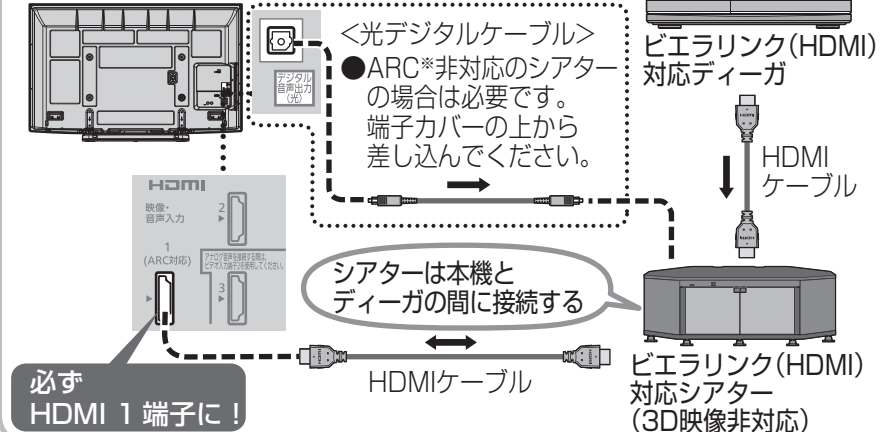
ケーブル・コードについては「ケーブル・コード一覧（別売品）」をご覧ください。

ビエラリンク（HDMI）対応機器

1 ディーガ

●本機で操作できるディーガ／CATVデジタルSTBは各1台です。

2 シアター

●シアターは、ラックシアターやサウンドセットなどの総称です。
●本機で操作できるシアターとディーガは各1台です。

3D映像を視聴するとき（シアター：3D映像対応）

3D映像を視聴するとき（シアター：3D映像非対応）

3D映像を視聴しないとき

●3D映像を視聴するときは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をお使いください。
※ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、本機のHDMI入力端子（ARC対応）からシアターのHDMI出力端子（ARC対応）にデジタル音声信号を送る機能で、光デジタルケーブルでの接続が不要です。

3 デジタルビデオカメラ/デジタルカメラ

ビエラリンク（HDMI）対応デジタルビデオカメラ

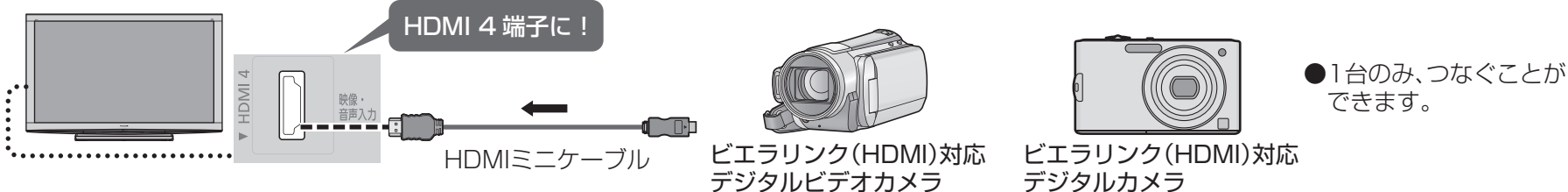
ビエラリンク（HDMI）対応デジタルカメラ

●1台のみ、つなぐことができます。

4 プレーヤー

●持ち運べるポータブルプレーヤーなどを接続する場合は、側面のHDMI 4端子への接続をおすすめします。

5 パソコン

●本機で操作できるパソコンの最新情報は http://panasonic.jp/support/tv/ （2010年4月現在）
●本機で操作できるパソコンは1台のみです。

ビエラリンク（HDMI）対応パソコン

接続後の設定

1 2 3 4 5 の接続後の本機の設定（☞基本ガイド42ページ）
●「ビエラリンク（HDMI）設定」の「ビエラリンク（HDMI）制御」を「する」に設定。 必須 （?ガイド822）
●機器を操作したときに、連動して本機の電源を「入」にしたい場合は、「ビエラリンク（HDMI）設定」の「電源オン連動」を「する」に設定。（?ガイド822）

6 オーディオ機器（ビエラリンク非対応）

●接続できるオーディオ機器について（☞基本ガイド44ページ）

接続後の本機の設定
●「デジタル音声出力」（?ガイド823）

7 DVDレコーダーなど（ビエラリンク非対応）

■ビデオ入力端子について（☞基本ガイド45ページ）

■モニター出力端子について（☞基本ガイド45ページ）

DVDレコーダーなどの録画・再生機器

<本機からのモニター出力について>
●コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器およびテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。
●音声ガイドの音声は、デジタル放送視聴中で録画予約を実行していないときのみ出力されます。

Irシステム対応のとき

本機で予約した設定内容を、リモコン信号でDVDレコーダーなどに送信します。DVDレコーダー側での予約操作が不要になる便利なシステムです。

■接続後の本機の設定
●「Irシステム設定」（?ガイド822）

HDMI対応のとき（ビエラリンク非対応）

■HDMI端子について（☞基本ガイド42ページ）

8 パソコン（ビエラリンク非対応）

●本機が対応しているパソコン信号について（?ガイド112）
●ビデオ入力2に別の機器を接続すると、別の機器の音声が出ますのでご注意ください。
※お使いのパソコンによっては変換アダプター（市販品）が必要な場合があります。

9 ビデオカメラ・デジタルカメラ（ビエラリンク非対応）

●専用ケーブルが必要な場合があります。

接続後の設定

6 7 8 9 の接続後の本機の設定（お好みで）（☞基本ガイド44ページ）
●リモコンの入力切換ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えるには、「ビデオ入力表示書換」（?ガイド823）
●リモコンの入力切換ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばすには、「入力自動スキップ」（?ガイド824）・「PCスキップ」（?ガイド824）・「HDMIスキップ」（?ガイド824）